

避難に関する情報の種類と行動の目安

警戒レベル	避難情報 (横浜市)	とるべき行動
警戒 レベル 5	緊急安全確保 <small>きんきせうあんぜんかくほ</small>	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。
警戒 レベル 4	避難指示 <small>ひなんしじ</small>	速やかに身の安全を確保できる場所へ避難しましょう。屋外への避難が危険な場合は、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒 レベル 3	高齢者等避難 <small>こうれいしゃとうひなん</small>	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒 レベル 2		避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒 レベル 1		災害への心構えを高めましょう。

気象情報(気象庁) 警戒レベル相当情報

※気象情報発表後、直ちに横浜市から避難勧告等が発令されるわけではありません。

大雨特別警報 等
土砂災害警戒情報 等
●大雨警報(土砂災害) ●洪水警報 等
大雨・洪水注意報 等
早期注意情報

※大雨・洪水警報や土砂災害警戒情報が出た際には、河川やがけ地の近隣にお住まいの方は行政が発信する避難に関する情報に注意し、危険を感じたら早めの避難行動をとってください。

情報の入手

テレビやラジオでの情報収集とあわせて、次のツールを活用し、いち早く情報を入手しましょう。

≫ 泉区防災・災害トップページ

- 災害時の緊急情報
- 気象情報、交通機関等のライフライン情報を確認できます。

泉区防災・災害 検索



≫ 泉区役所Twitter

避難等に関する情報を発信します。

アカウント @izumi_yokohama

URL https://twitter.com/izumi_yokohama



≫ 広報車による巡回広報

避難情報を発令した地域には区の広報車が巡回し、お知らせします。



≫ Yahoo! 防災速報

アプリで横浜市からの防災緊急情報を受信できます。



≫ 緊急速報メール(エリアメール)

生命に関する緊急性の高い情報を特定のエリア内のスマートフォン・携帯電話に各通信事業者がプッシュ型で一斉配信するメールです。事前登録は不要です。
(例)土砂災害警戒情報発表時



風水害時と震災時の避難場所等の違い

災害時の避難場所・避難所については、災害の種別・状況に応じて開設場所や開設基準が異なります。用途や対象者等を正しく理解し、いざというときに最適な避難行動をとれるようにしましょう。

	風水害(台風・洪水・土砂災害時)の場合	震災の場合
開設場所	避難情報の対象地域付近の小中学校等を避難場所として開設 (災害状況に応じて区役所が場所を決定)	市内すべての地域防災拠点を開設(459か所)
用途	避難場所 (災害から命を守るために一時的に滞在する場所)	避難所 (災害により住家を失った方等、一定期間生活するための場所)
開設基準	区役所が次のいずれかの避難情報を発令 警戒レベル3 …高齢者等避難 警戒レベル4 …避難指示	市内で震度5強以上の地震を観測
主な避難対象者	行政が発令した避難情報の対象地域内居住者で、垂直避難(自宅の2階以上への避難)などを行うことが困難な人 ※自宅付近の浸水やがけ崩れ等の危険性をハザードマップで事前に確認しておきましょう。	●震災により住家を失った方 ●倒壊の恐れがあり自宅に居住できない方 ●その他、自宅での生活が困難な方 など
配給物資	なし(原則、避難者が持参)	あり(水、クラッカー、おかゆなど)

大雨・台風

接近中

知っておきたい事前の備え

泉区役所代表電話 ☎800-2323

種別	名称	電話番号
防災関連	泉区役所総務課	☎ 800-2309
火災・救急	泉消防署	☎ 119 もしくは ☎ 801-0119
道路・下水道など	泉土木事務所	☎ 800-2532
ごみ収集	資源循環局泉事務所	☎ 803-5191
電気	東京電力パワーグリッド	☎ 0120-995-007 ☎ 03-6375-9803
電話	NTT東日本神奈川支部	☎ 113 (一般電話から) ☎ 0120-444-113 (携帯電話・PHSから)

災害時の連絡先

※個人向けPHSは2021年1月31日サービスが終了します。

泉区マスコットキャラクターいっずん

